

令和4年度 瀬谷和楽荘事業計画書

1 施設設置目的を踏まえた管理運営計画

老人福祉センターは、高齢者の皆さんが健康で明るい生活を楽しむための施設です。大広間で仲間とくつろいだり、健康の相談をしたり「趣味の教室」を受講して教養を高める等、皆さんの生きがいづくりに利用していただくことを目的としています。

次に示す方針に基づき、地域に密着した運営に努めます。運営にあたっては、地区センターと老人福祉センターの複合館としての特徴を生かしつつSDGsを意識して取り組むとともに「幸せが実感できる瀬谷づくり」の目標に向け、スタッフ全員が「チーム」となって、誰でもが利用しやすい施設となるように、「挨拶・声かけ」、「親身な対応」、「わかりやすい説明」を行い、利用者満足度の向上を図ります。

- ① 集う
- ② つながる
- ③ 市・区との協働：介護予防普及啓発事業の実施

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

瀬谷センターは、瀬谷区のほぼ中心に位置し、また交通の便の良さから、コロナ休館や利用制限期を除き例年利用者は22万人を超え、瀬谷区の主要行事の活動拠点となっています。また、高齢者の利用が50%を超えるなど、センターの特徴を踏まえ、利用者、地域の方々のニーズに的確に応え、区の基本方針を反映し「集う、つながる、瀬谷センター」をモットーに施設の運営を進めます。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

館長、副館長、スタッフを配置し、和楽荘開館時間帯において責任者を含めて7名以上が勤務し、館の円滑運営に努めます。運営にあたっては「正確・丁寧・公平・迅速」に利用者の視点に立ったより質の高いサービスを提供します。

また、気持ちよく活動・交流できる施設を目指し、6つの基本方針を踏まえるとともに、「安全」「安心」「快適」な空間への取組を行うことで、築40年以上経過し老朽化する建物、設備の適切な維持・管理に努めます。

個人情報保護等について4つの規程と4つのルールとヒヤリハット事例の共有、定期的な点検指導さらに研修を実施し、法及び条例の趣旨の周知と日々の事務における徹底を図ります。

緊急時対応については、6つのマニュアルと地域その他との連携により、日頃から緊急時対応には万全を期するとともに、全スタッフや利用者にも参加していただく防災訓練を実施します。

4 利用者ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

利用者サービス第一を念頭に、把握した利用者ニーズや地域ニーズを実現させるために、柔軟な発想で迅速な対応と運営に反映することに努めます。

利用者ニーズの把握

- ① 地区センター委員会、利用者会議
- ② 利用者アンケート、自主事業後アンケート、区民意識調査
- ③ 地域住民、利用者との直接対話
- ④ 区と四半期ごとのモニタリング
- ⑤ 他地区センター、老人福祉センター所長会、協会連絡会
- ⑥ ホームページのお問い合わせフォーム、施設常設のご意見箱

「また来たい瀬谷センター」と思われるよう、職員・スタッフが一丸となって取り組んでいきます。

- ① 気持ち良く利用できるように、クリーンタイムの設定や各部屋の使用前後の点検、清掃を徹底します。

- ② コロナ対策ため、入館時の検温、手指消毒、マスク着用、換気を徹底し、感染防止に努めています。
- ③ 図書コーナーに除菌ボックスを設置し、貸出、返却時には本の除菌を実施しています。
- ④ インターネット予約システムの導入で、パソコンやスマートフォンで抽選申込や空き部屋の予約が可能となり、利便性が大きく向上しています。また、大型の館内表示（デジタルサイネージ）を1階・2階に設置。当日と3か月分の予約状況の確認できます。
- ⑤ ウェブアクセシビリティAAに準拠したホームページを構築。ウェブサイトを利用するすべての人が利用しやすく必要な情報を得ることができるようになりました。
- ⑥ 施設情報は、ホームページ、和楽荘だより、施設内外の掲示板にタイムリーに発信します。
- ⑦ 地域の福祉団体と連携し、障害のある方が作った製品の販売による就労支援と飲食その他物販による利用者サービスの向上を図ります。

地域コミュニティの醸成、地域連帯意識の形成で図り、次の取組を通じて、利用促進を図ります。

- ① 団体の活性化
- ② リピーターを増やす
- ③ 共同企画
- ④ 地域の交流を通して
- ⑤ 新たな取組

5 自主事業計画

- ・高齢者のニーズを把握し趣味や介護予防普及啓発事業を実施し、健康づくりに寄与します。
- ・大広間を活用して気軽に参加できる様々な事業を展開し、新しいコミュニティや高齢者が健康で明るい生活を営むための「憩いの場」、「居場所」を提供します。
- ・講師はできる限り地域の方に依頼し、技術を持つ当施設のスタッフによる事業も開催します。
- ・区の施設、地域の団体とも連携して講座の企画を実施、新たな講師の登用につなげています。
- ・ロビーコンサートを開催し、施設に足を運んでいただくことで、新しい利用者の開拓を図ります。
- ・複合館としての利点を生かし、子どもから高齢者までの異世代交流を推進する事業を実施します。
- ・講座の申込がホームページからインターネットでできるように準備を進めます。

6 新型コロナウイルス感染症予防対策

入館時に自動検温器で検温、アルコール自動噴霧器で手指の消毒、飛沫防止のためマスク着用の励行、マスク未着用者への声かけとマスクの無料配付を行います。

囲碁、将棋、麻雀の利用は対面になるため、フェイスシールドの着用を徹底します。

各階にアルコール自動噴霧器と加湿器を設置し、窓開け換気も行い、常に館内の環境を整えます。

部屋利用は20分前の退出に御協力いただき、スタッフが机や椅子、ドアノブ、スイッチなどの消毒と換気を行います。その他の共有スペースや体育館は、クリーンタイムの時間を設けて、消毒、換気及びCO₂の濃度測定を定期的に行います。

自主事業やロビーコンサート等の開催は事前申込制とし、参加者を確定して実施します。

令和4年度 老人福祉センター(瀬谷和楽荘)自主事業計画書 (案)

【対象】 横浜市在住60歳以上の方

	教室名	募集人数	開催期間	回数	予算 (円)
1	中山道と江戸文化Ⅱ	20	4月～6月	10	80,000
2	朗読講座 あなたの声で表現してみませんか	14	4月～9月	5	30,000
3	はじめての卓球教室	10	4月～6月	5	35,000
4	お楽しみ和楽～映画～	14	5,7,9,2月	4	10,000
5	お楽しみ和楽～落語・演芸～	14	6,1月	2	24,000
6	パソコン・スマホお悩み相談	9	4月～3月	12	15,000
7	健康相談	15	5月～3月	6	48,000
8	高校の囲碁将棋部と対局しましょう！	10	6月	1	5,000
9	お楽しみ和楽～朗読会～	14	9月	1	3,000
10	DIYスクール やってみよう！住まいのちょっと補修	10	10月	1	16,000
11	クラフトテープで作るお花の壁飾り	10	10月	4	32,000
12	簡単・美味しいお料理とお菓子	12	1月～3月	3	18,000
13	超入門！はじめてのスマホ体験	20	3月	1	1,000
14	【介】シニア・ストレッチ	45	4月～9月	10	69,000
15	【介】簡単エクササイズ	45	4月～9月	10	69,000
16	【介】お楽しみ和楽～童謡・唱歌～	14	4,8,12,3月	4	24,000
17	【介】和踊り教室	20	10月～11月	6	36,000
18	【介】シニア・ストレッチ2	45	10月～3月	10	69,000
19	【介】簡単エクササイズ2	45	10月～2月	10	69,000
20	【介】お楽しみ和楽～椅子に座って太極拳～	14	10月～3月	6	36,000
21	(地区センター・和楽荘) 笠原先生と行く鎌倉散歩	10	5月	1	6,000
22	(地区センター・ワンパク・和楽荘) 瀬谷の街歩き・和泉川散策と生き物観察	15	5月	1	6,000
23	(地区センター・ワンパク・和楽荘) さわやかスポーツ体験！ペタンク	20	8月	1	9,000
合 計				114	710,000

【介】介護予防普及啓発事業 360,000

令和4年度 瀬谷地区センター自主事業(共通)計画(案)

	教室名	募集人数	開催期間	回数	
1	来館1000万人達成記念コンサート	100	5月	1	60,000
2	瀬谷センターまつり	自由参加	11月	1	500,000
3	クリスマスコンサート&クリスマスおはなし会	100	12月	1	100,000
4	スプリングコンサート	30	3月	1	20,000
合 計					680,000

令和4年度 「老人福祉センター横浜市瀬谷和楽荘」 収支予算書兼決算書

(令和4.4.1～令和5.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,755,000		16,755,000		16,755,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	88,000		88,000		88,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	239,000	0	239,000	0	239,000	
印刷代	80,000		80,000		80,000	
自動販売機手数料	155,000		155,000		155,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（カラオケ使用料・預金利息等）	4,000		4,000		4,000	
収入合計	17,082,000	0	17,082,000	0	17,082,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,834,000	0	9,834,000	0	9,834,000	
給与・賃金	9,190,000		9,190,000		9,190,000	館長・副館長・嘱託職員及び時給職員
社会保険料	555,000		555,000		555,000	
通勤手当	0		0		0	常勤職員・嘱託職員
健康診断費及びインフルエンザ予防接種補	23,000		23,000		23,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
中小企業退職金共済掛金	60,000		60,000		60,000	
事務費	730,000	0	730,000	0	730,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費
消耗品費	227,000		227,000		227,000	事務消耗品費
会議ठीい費及び諸費	7,000		7,000		7,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	58,000		58,000		58,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	126,000	0	126,000	0	126,000	
横浜市への支払分	21,000		21,000		21,000	目的外使用料等（センター81,840 老福21,120）
その他	105,000		105,000		105,000	
備品購入費	40,000		40,000		40,000	
図書購入費	160,000		160,000		160,000	
施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
職員等研修費	3,000		3,000		3,000	
振込手数料	4,000		4,000		4,000	
リース料	88,000		88,000		88,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
事業費	798,000	0	798,000	0	798,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	798,000		798,000		798,000	
自主事業費	0		0		0	イベントの実施
管理費	3,382,000	0	3,382,000	0	3,382,000	
光熱水費	1,324,000	0	1,324,000	0	1,324,000	
電気料金	720,000		720,000		720,000	
ガス料金	320,000		320,000		320,000	
水道料金	284,000		284,000		284,000	
清掃費	788,000		788,000		788,000	日常・定期清掃費
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	65,000		65,000		65,000	
設備保全費	805,000	0	805,000	0	805,000	
空調衛生設備保守	396,000		396,000		396,000	
消防設備保守	43,000		43,000		43,000	
電気設備保守	150,000		150,000		150,000	
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000		24,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	192,000		192,000		192,000	植栽管理・給水設備・ルート回収・ピアノ調律等
共益費	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他（法人税）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,338,000	0	2,338,000	0	2,338,000	
本部分	2,338,000		2,338,000		2,338,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	17,082,000	0	17,082,000	0	17,082,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		